

【事務事業調査】

事務事業名	児童安全通学対策事業費		予算科目 コード	会計-款-項-目-事業 001-10-01-02-003-04-01-0
担当部課	教育部 こどもみらい課	担当 係長	学校教育担当 福田 和則	事業の分類 既存事業

■事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	<p>H22 事後評価</p> <p>全小学校の遠距離通学児童をスクールバスで送迎し、児童の安心安全を確保することができました。</p> <p>H24 事前評価</p> <p>児童の安全確保のため、通学距離が2km以上の児童を対象にスクールバスを運行します。また、町小規模特認校制度を利用し、学区外から上高根次小学校へ通学する児童にもスクールバスを運行します。このスクールバスは民間委託します。 なお、柏崎地区から通学する児童及び特別支援学級通学者に対しては、デマンド交通を利用して通学します。</p>	児童の安全・安心な登下校を確保することができます。
実績		

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
登下校時の事件発生件数	0件		

■事業費(計画)

【単位:千円】

細 節	金 額	積 算 根 拠
1 委託料	40,000	スクールバス、スクールタクシー運行(※小規模特認校制度による学区外通学者の増加に伴い、スクールタクシーの台数も増加する見込)
2		
3		
4		
5		
	40,000	

■事業費(実績)

【単位:円】

細 節	金 額	特 記 事 項
1		
2		
8		
9		
10		
	0	

■事業経費

		計 画 【千円】	実 績 【円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	40,000		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
差引(一般財源)	40,000			